

建設コンサルタント業の今後の発展に向けて

鹿児島大学工学部先進工学科情報生体工学プログラム 3年 二石美奈

受け入れ先企業とその業界について



企業名：大福コンサルタント株式会社

創業 49 年目！地域密着型の企業！

顧客は地元の官公庁や民間で、幅広い事業展開

業種：建設コンサルタント業

→主に設計：私たちの大事な生活の拠点となる社会のインフラ整備

課題

広報戦略！建設コンサルタントを PR

～安全安心なまちづくりを続けるための魅力探し～

<スケジュール>

- | | |
|------------|------------------|
| 1 日目 | ：会社概要説明・社内見学 |
| 2 日目～8 日目 | ：各課の業務体験 |
| 9 日目～10 日目 | ：プレゼン資料作成とプレゼン発表 |

地域密着型：地域の防災等に対し、迅速に動ける＆最優先はコスト！！ 御社は→多くの専門的な課（各繋がりが強い）・新＆最先端技術の進出

7 日間の業務体験

1 日目 道路構造課



道路や橋の構造。人手・税金不足→長寿命化へ。

2 日目 水エナジement課



土砂災害を防ぐための必要最低限の砂防等の設計

3 日目 開発課



主な顧客は民間。申請書の作成。昔の在り方と変化し、デザインもしている。

4 日目 物件補償課



土地売却時、建物の調査と算定、補償内容の説明。

5 日目 調査課



土地の境界の調査・測量・杭の打設・立会・印鑑受領・図化作成。

6 日目 空間情報ソリューション



文化財調査と測量の 2 つの業務。最先端技術を用いて撮影や解析をする。

7 日目 文化財調査課



建物を建てる前に、地下に眠る文化財を壊す前に記録・保存。

7 部門を通して…

各課の技能や特性を活かし協力

問題点

働き盛りの中年層の減少→失われる技術
設計している人たちの存在の認識が薄い
→若者へのアピール必要

建設コンサルタント自体の知名度を上げる！

- ・興味を持ってもらい仕事内容を知ってもらう
- ・年齢層の若い人たちが食いつくような話題性

そこで！

Web ゲームの提案

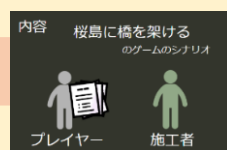
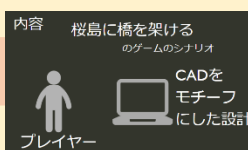
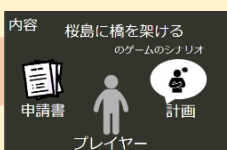
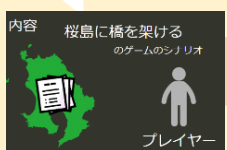
制作過程を再現！

簡易的！

わかりやすい内容！

QRで飛べる！ブラウザで出来る 建コンシミュレーションゲーム

桜島に大きな橋

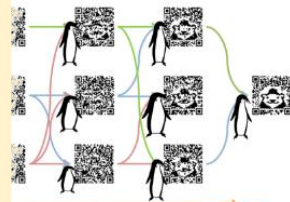


QRの目的

- ☆ダウンロードが不要ですぐプレイ可能！
- ☆既に行っている広告とのスムーズな連携
- ☆QRコードはイラストに！

その他の提案内容

- 建コン技術を用いたドローン映像を利用
- 印象に残る可愛さ重視のマスコット作成



出典：鹿児島大学大学院理工学研究科、研究紹介 生物の進化過程を模倣した問題解決アルゴリズム。
<https://grad.eng.kagoshima-u.ac.jp/researcher/%e5%b0%8f%e9%87%8e%e3%80%80%e5%99%ba%e5%8f%b8/> (参照日:2022/09/15)

プロジェクト評価

評価：①若者や時代にあった提案②予算や効果を具体的に示すべき
提案したゲーム内容を更に詳しく設定し、実際に発注した時の予算と効果を具体的に示す必要がある。建設コンサルタント業の内容についてさらに理解を深めて、ゲームの内容を業界で働いている人が納得できるようにしたい。

インターンシップの振り返り

幅広い分野関わりながら社会インフラの根本となる設計を行う、いわば頭脳である業界と分かった。インターンシップを通して、「自分から意欲的な態度を示し、あらゆることを吸収できる力」を心掛け成長ができた。学校生活や就職後などに今後活かしていきたい。

大福コンサルタント株式会社の皆様、
ご支援とご協力をありがとうございました